

第21回ビジネス講座

交通事業者における

「新型コロナウイルス感染拡大防止対策」の取組紹介

概要

日 時 : 令和2年11月19日(木) 15:00~17:00

会 場 : 横浜第2合同庁舎 1階共用第2会議室

講 師 : 株式会社 はとバス 観光バス事業本部 副本部長 岩脇 明宏 氏

WILLER EXPRESS 株式会社 取締役 兼 運輸本部 本部長 柳原 昭仁 氏

関東鉄道 株式会社 自動車部長 宮野 裕司 氏

国際自動車 株式会社 取締役 kmグループ推進部長 松本 良一 氏

参加者 : 57 名



【セミナー概要】

関東運輸局交通政策部では、2017年10月より「関東運輸局ビジネス講座」と銘打ち、公共交通・観光・物流・バリアフリー等、運輸局の業務に関係する題材をテーマに外部より講師を招いて公開講座を開催しています。

2020年度の1回目、通算21回目となる今回は、「交通事業者における『新型コロナウイルス感染拡大防止対策』の取組紹介」と題し、株式会社 はとバス 観光バス事業本部 副本部長 岩脇 明宏 氏、WILLER EXPRESS 株式会社 取締役 兼 運輸本部 本部長 柳原 昭仁 氏、関東鉄道 株式会社 自動車部長 宮野 裕司 氏、国際自動車 株式会社 取締役 kmグループ推進部長 松本 良一 氏にご講演いただきました。

講演では、観光バス事業者、高速バス事業者、路線バス事業者、タクシー事業者のそれぞれの立場から感染防止対策について、従業員やお客様に対する取組み、バス、タクシー車両内の工夫、そしてコロナ禍における新たな取組み等をお話しいただきました。各社とも、検温や消毒、マスクの着用を徹底し、従業員間やお客様間、従業員とお客様の接触や飛沫拡散を回避するためのパーテーションやビニールカーテンを設置するほか、バス事業者3社からは、バス車両の換気性能は高く、走行中でも5分程度で車内の空気が入れ替わるという説明がありました。さらに、はとバス 岩脇 様からは商品企画段階における各施設の感染防止対策の確認、WILLER EXPRESS 柳原 様からはコンソーシアム参画による同業者及び行政との情報共有、関東鉄道 宮野 様からは自治体とも連携した安全性のPRについてもお話がありました。また、国際自動車 松本 様からは、キャッシュレス決済を推進し、フードデリバリー事業やオンデマンド通勤タクシー等の新たな事業を展開しているとお話がありました。

各社共通して、コロナ禍で利用が減少するなか、試行錯誤しながら対策を講じ、安全性を維持する努力をなされていることが理解できました。

今回のビジネス講座は、新型コロナウイルス感染拡大後初の開催となり、関東運輸局でも感染防止対策を講じながらの開催となりました。多数のお申し込みをいただき、その関心の高さが窺えました。

【参加者感想】

- ・コロナ禍での各社の取組みが聴けて大変参考になった。
- ・紹介のあった事例を参考に自社の対策に反映可能なものは反映させたいと思う。
- ・コロナ禍で各社苦勞されている中、手作りで仕切りを作ったり、何とか事業を継続させようと尽力されていることが実感できた。
- ・同感できる部分が多々あった。

